

地域が盛り上がり、協働する仲間が増える「対話の場」のつくり方

なおSDGsスイッチの取組み

なおSDGsスイッチ事務局
(のと共栄信用金庫)
入口 翔



信用金庫の特徴と地域再生への参画

ローカルSDGsの推進



NANA O SDGs Consortium "Switch"

信 金

地 域

【信用金庫の性格】

- ・ 中小・地域金融機関の担い手
- ・ 小規模の事業者又は消費者の相互扶助を目的とする協同組織金融機関
- ・ 事業地区の制限、地域とは運命共同体
- ・ 限られた地域内で資金を循環

【信用金庫の課題】

- ・ 短期的課題
ゼロゼロ融資返済等に伴う収益減少への備え
- ・ 長期的課題
急速な内外環境の変化に適応したビジネスモデルへの転換

➤ 持続可能な収益構造に再構築していくことが不可欠

【地域の現状】

- ・ 人口減少の進展
2020年 1億2,615万人 ➡ 2070年 8,700万人
- ・ 少子高齢化の進展
2020年 28.6% ➡ 2070年 38.7%
- ・ 中小企業の減少
1999年 60.8万社 ➡ 2016年 53.0万社
- ・ 小規模企業の減少
1999年 422.9万社 ➡ 2016年 304.8万社
- ・ 従業者数の減少
2015年 5,845.7万人 ➡ 2040年 4,598.1万人
- ・ 新型コロナウイルス感染症流行に
起因する観光客減少や地域経済の停滞等

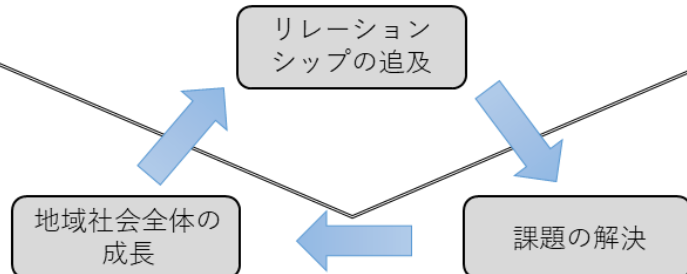
持続可能な地域の実現
地方創生の取組みが必要

- ・ 管轄地域の衰退は、信金存続に密接に関係。
- ・ 持続可能な地域を実現することが、信金の持続可能な経営に繋がる。
- ・ このままいけば、21年後の単純推計で、能登地区は人口・経済規模が現状の50%程度に半減縮小する。

信金業界全体における3か年計画（2021年4月～）

◆目指すべき姿◆

信用金庫は、お客さまとのリレーションシップを追究し、地域根差した協同組織金融機関として、会員、お客さま、そして地域が抱える課題の解決に尽力し、幸せづくりと地域社会全体の成長に貢献する。



◆重点施策と経営の方向性◆

【信用金庫が取り組むべき最重要課題】

1. 資金繰り支援
2. 本業支援・経営改善支援
3. 事業承継・再生支援・産業支援
4. 個人と地域社会の課題解決支援

【信用金庫業務の変革の方向性】

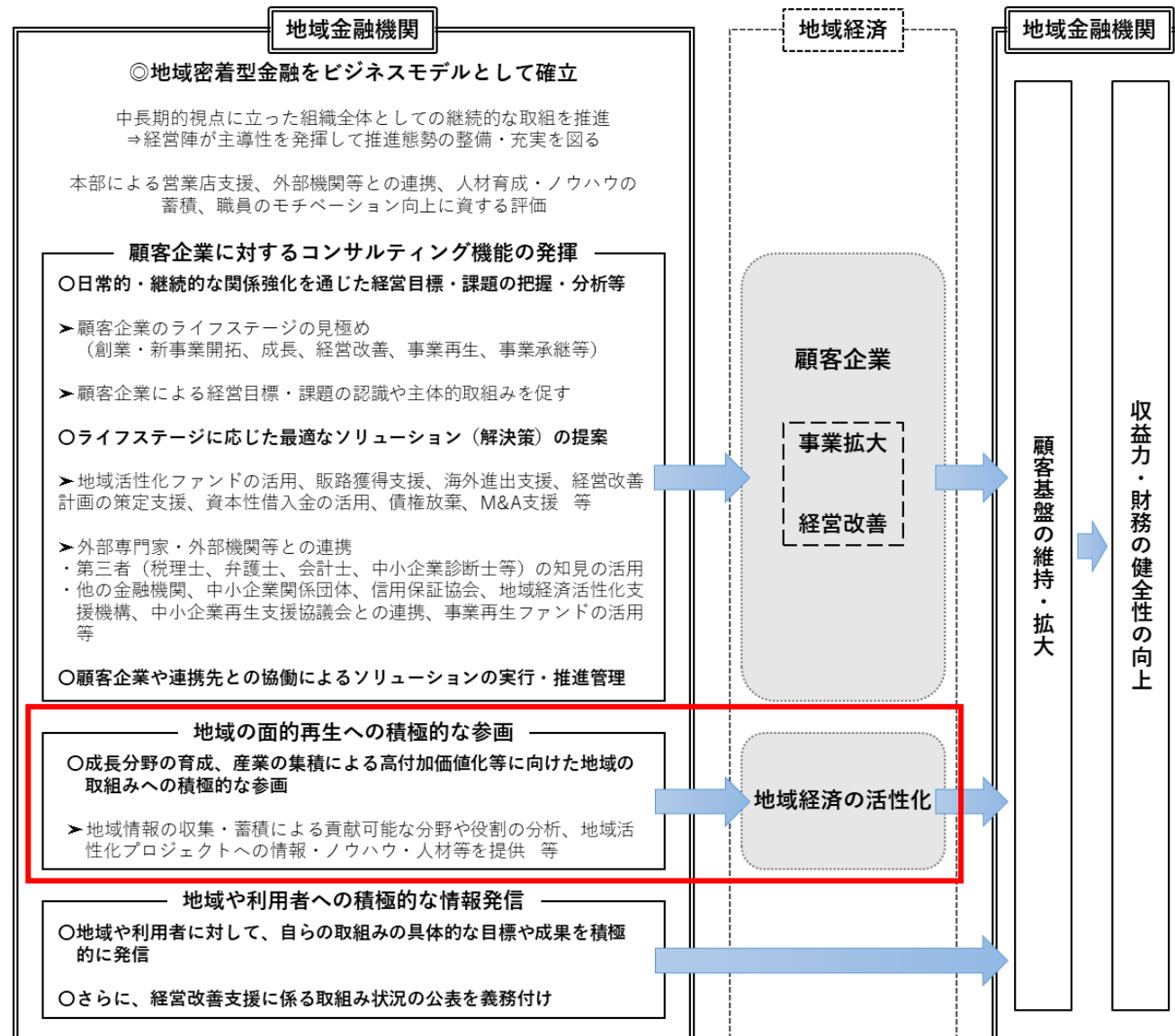
1. 厳しい収益環境への対応
2. 渉外活動の方向性
3. 店舗戦略・店舗運営
4. 非対面チャネル、デジタル技術の活用
5. 効率的な組織運営

【信用金庫を支える業界全体の取組み】

1. 中小企業支援体制の強化
2. 業界における事務等の共通化、共同化
3. 信用金庫におけるDX戦略とデータ利活用
4. 人材育成の強化
5. 自然災害等に備えた支援態勢の充実
6. 信用金庫の存在感・ブランド力の向上
7. 業界セーフティネットの適切な運営等
8. 規制緩和の促進

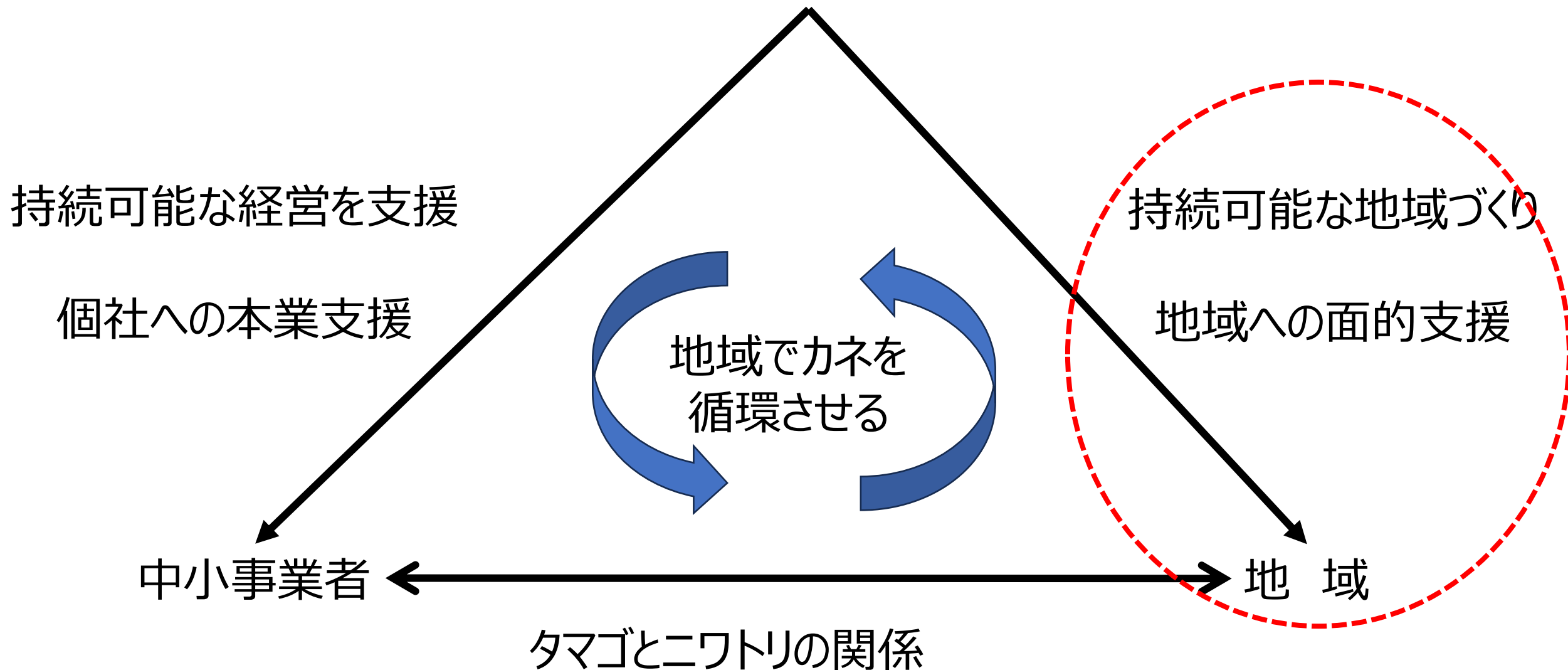
出典：一般社団法人全国信用金庫協会（2021）「3か年計画の鳥瞰図」をもとに筆者作成

中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針「Ⅱ-5 地域密着型金融の推進」

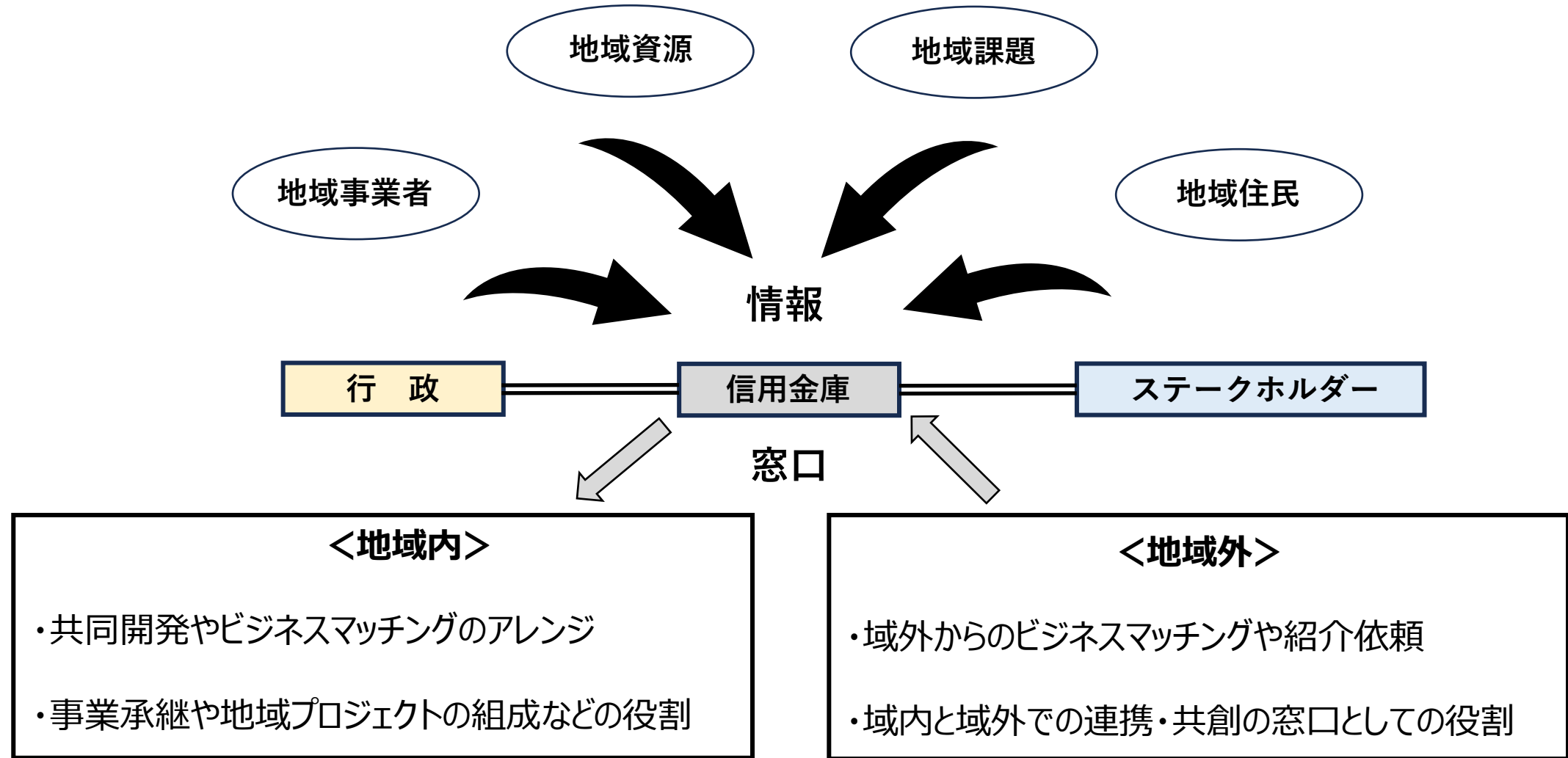


出典：金融庁（2016）「第2回金融モニタリング有識者会議参考資料」をもとに筆者作成

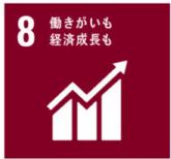
中小・地域金融機関の役割（監督指針）



信用金庫の性格や置かれた状況から、面的支援に「ローカルSDGs（地域循環共生圏）」の推進が当てはまる



地域情報の集積が、信用金庫を地域のハブ拠点へと発展させる

The logo for the Sustainable Development Goals (SDGs) is displayed. It features the words "SUSTAINABLE DEVELOPMENT" in blue, stacked above the word "GOALS" in a larger blue font. The letter "O" in "GOALS" is replaced by a circular icon composed of 17 colored segments, each representing one of the goals. Below the text, a grid of 17 small, colorful squares is shown, each containing a white icon and a number representing one of the 17 Sustainable Development Goals.

**ななおSDGs
スイッチ**
NANA O SDGs Consortium "Switch"

Be a Great Small.
中小機構



Wii

ななほ創業応援
カルテット


東京海上日動

JCI Junior Chamber International Nanao
一般社団法人 七尾青年会議所

 日本政策金融公庫

 能登鹿北商工会

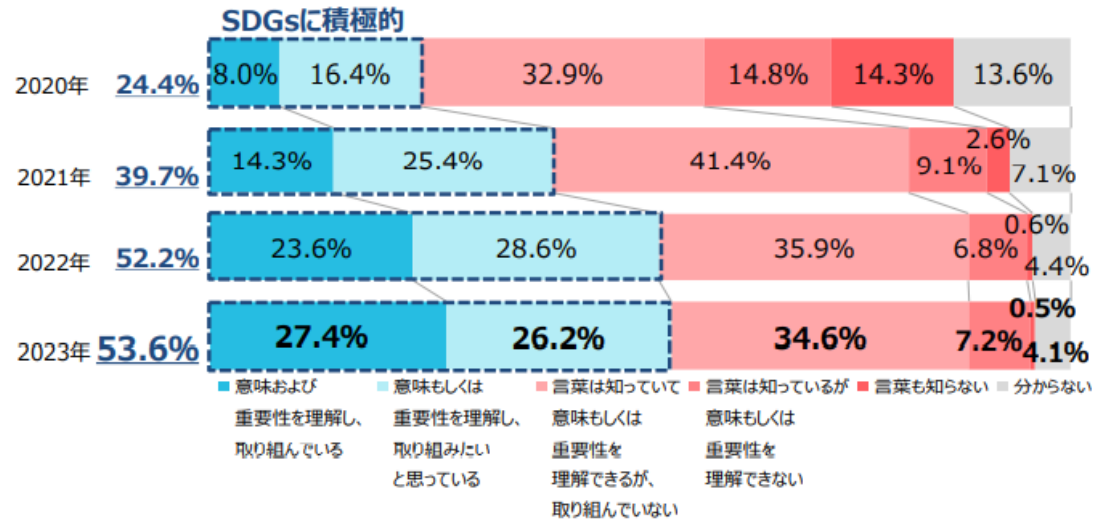


七尾商工会議所

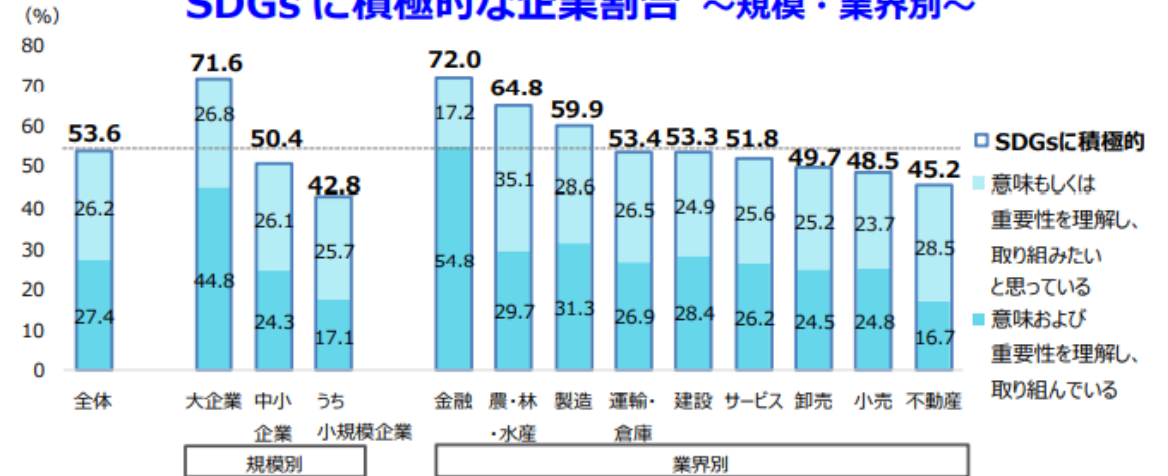
・環境省本省 ・環境省中部地方事務所 ・環境省中部環境パートナーシップオフィス ・地球環境パートナーシップオフィス ・金融庁地域課題解決支援チーム ・北陸財務局 ・内閣府



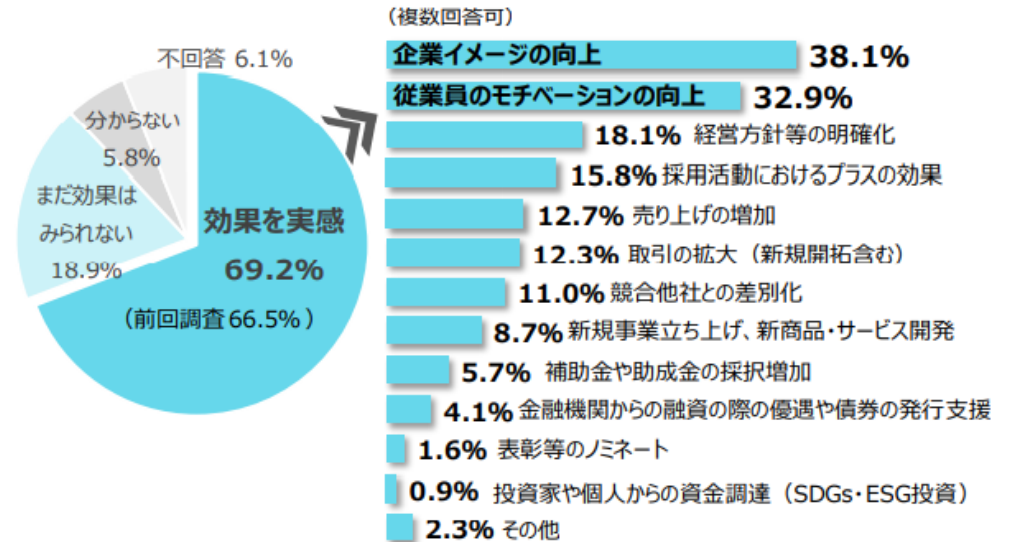
SDGs への理解と取り組み



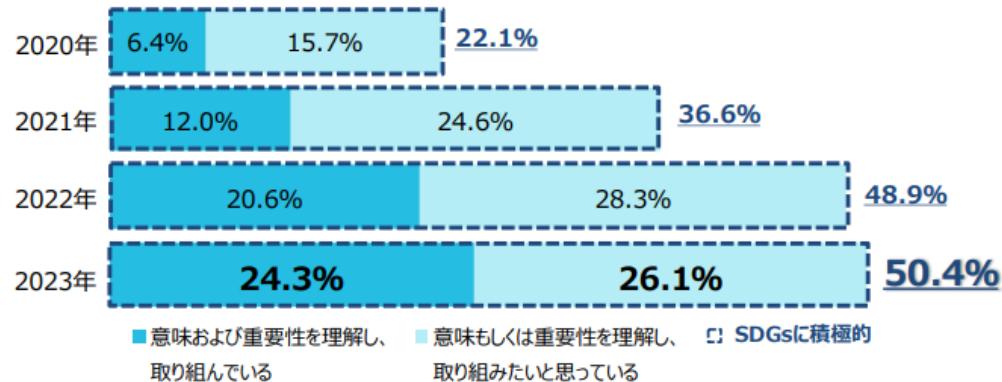
SDGs に積極的な企業割合 ～規模・業界別～



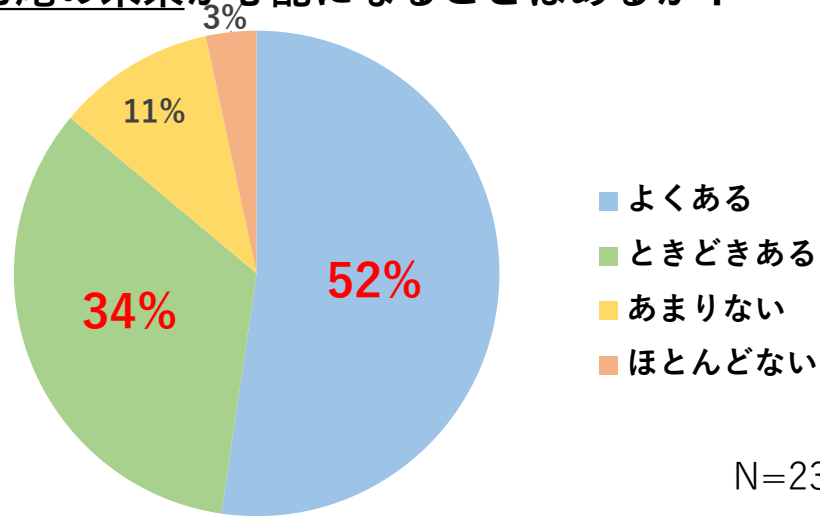
SDGs への取り組みによる効果



SDGs に積極的な企業割合～中小企業～

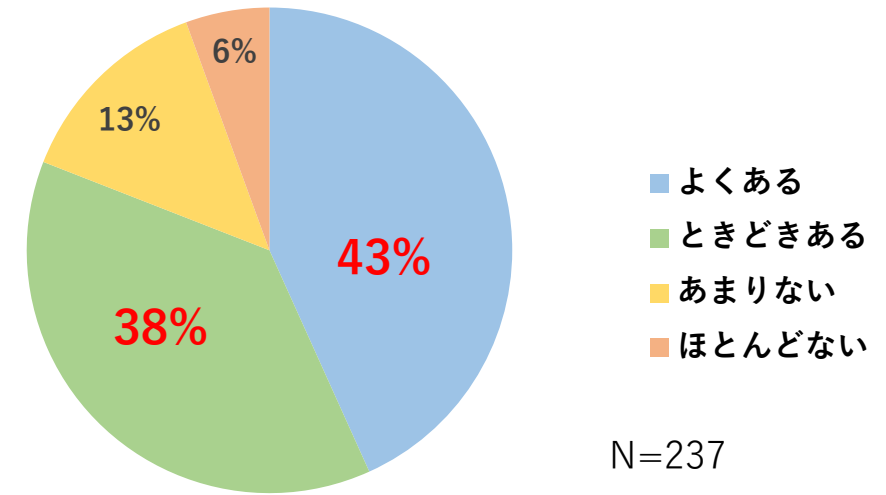


七尾の未来が心配になることはあるか？



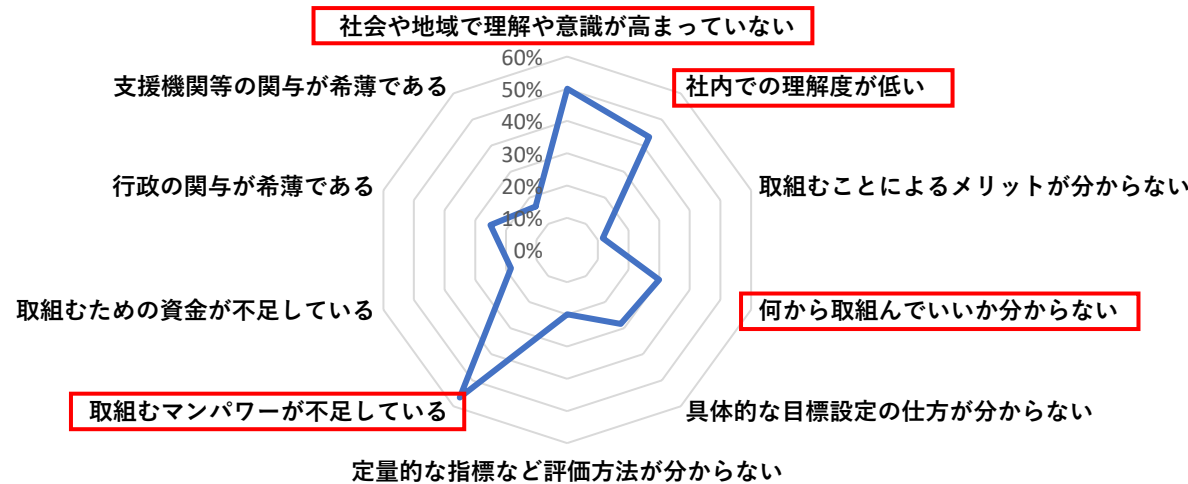
86%が地域の未来が心配

自社の将来が心配になることはあるか？



81%が自社の将来が心配

持続可能な地域・経営の実現に向けて「SDGs」に取り組む上での課題は？



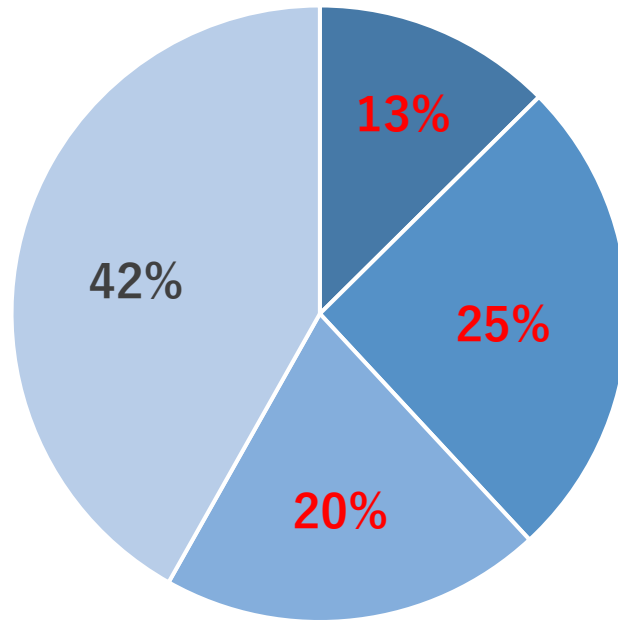
不安はあるけど・・・

理解と意識が低い

何すればいいか

分からない

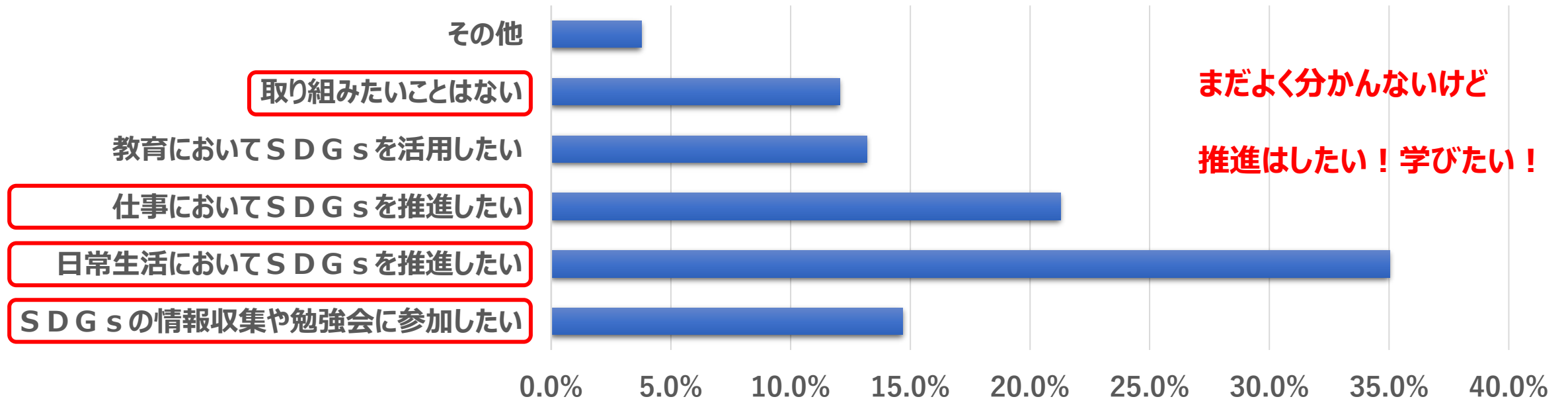
「SDGsって知ってますか？」



- 知らない
- 言葉は聞いたことがあるが、内容については知らない
- 内容について知っているが、現時点では取り組む考えはない
- 取り組んでいる・検討している

約60%

N=294



目指す地域の姿「社会的起業や地域課題解決に取り組みやすい環境」と「市民・事業者・団体の増加と輩出」

【花づくり】プレイヤーの育成

【事業6：経済面】

- ・SDGs事業・経営を支援するSDGs経営支援パッケージで、社会・地域課題解決事業を積極的に支援

【土壌づくり】地域環境の整備

【事業5：社会面】

- ・シビックプライド醸成を目的に誇れる街の見える化として各種表彰・選定制度へ申請やPR登壇を実施

【事業4：社会面】

- ・地域のあるゆる主体が参画し地域の目指したい姿を**未来ビジョン**として主体的に策定する企画を実施

【事業3：社会面】

- ・市内教育現場におけるソーシャルビジネス立案やSDGsに関する出前授業の開催を開催

【事業2：社会面】

- ・地域のあるゆる主体が地域のSDGs推進や持続可能な取組みについて学べる**能登SDGs市民大学**を開催

【事業1：環境面】

- ・市民が世界農業遺産や里山里海の生態系に触れ、生物多様性や地域環境資源に関心を寄せる企画を開催

七尾市（地域・個者）におけるSDGsの理解・シビックプライドの醸成・共創や連携に繋がる出会いの創出

一部プレイヤーだけの活動限界により地域全体での拡張性がなく多くの市民が関与する巻き込みが必要

- ・地域のみんなで、地域の未来を担っていくカタチが理想モデル

- ⇒一部の地域団体や行政、支援機関だけでは続かない。限界がある。

- ⇒地域を想う市民を育成・輩出

- ・「知識層」や「ガッツリ層」だけでなく、無関心層が地域に関心を持つ

- ⇒地域のヒトゴト率 < 地域のジブンゴト率

- ⇒地域のために何かしたい市民増加

- ・各々がマイペースに、無理のない範囲で、少しずつ自由参画できる地域

- ⇒参加や頑張りを強制されない。楽しい。気持ちが良い環境。弱い紐帯。

- ⇒地域のために何かしたい市民増加

七尾版ESD「持続可能な地域を担う人づくり」をあらゆるレイヤーを対象に

【2021年5月～2023年5月】 ななおSDGsスイッチにおける事業展開図（ver.12更新版）



【2023年5月】＜内閣府「SDGs未来都市」認定制度申請→選定

経済面・社会面・環境面アプローチを踏まえた内容による「SDGs未来都市・モデル事業認定制度」への申請を実施
 (SDGs推進都市として対内外に情報発信 ⇒ 七尾市内におけるローカルSDGs推進の更なる活性化に繋げるもの)

企業が将来に渡り継続し、より発展していくSDGs推進企業が生まれ育つ土壌を創る 七尾版「企業のSDGs宣言登録認証制度」の構築・運用

東京海上日動

(凍結)SDGs宣言登録認証制度の構築 及び 広報手法検討



・地域課題・資源を活用した新商品の開発応援事業

東京海上日動

・中小・小規模事業者・市民向けSDGs普及啓発事業

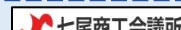


・中小・小規模事業者向けSDGsよろず相談窓口の開設
 ・個社のSDGs推進向け金融商品開発・販売



・ソーシャルビジネス支援資金の適用検討

経営支援機関等の本業拡充



SDGs宣言登録認証制度に連動した「ななおSDGs支援パッケージ」の構築



・ワンストップ創業支援事業
 ・ゼブラ企業のワンストップ創業支援事業
 ・空き店舗物件ツアー等の地域課題×創業支援事業



・専門家対応「SDGs相談窓口」との連携事業

経済面アプローチ

地域のあらゆる主体が参画して創る 「地域未来ビジョン」策定



2022年5月
 ・「ななおをつなぐ」未来ビジョンフォーラム開催
 ⇒ 地方創生とSDGs未来都市について知る
 ⇒ 垣根を超えたコミュニティが発揮する力を知る
 ⇒ 七尾市の過去の地域ビジョンとその実現を知る

2022年7月～10月(計4回)
 地域未来ビジョン検討ワークショップの開催
 ⇒ 市民みんなで先行事例や総合戦略などを勉強し、
 持続可能な七尾市のビジョンを検討する

2022年10月～12月
 地域未来ビジョン総選挙の開催と周知展開
 ⇒ あらゆる主体で策定したビジョンを地域全体に
 周知し、地域共通のビジョンとする

社会面アプローチ

世界農業遺産(GIAHS)を利用保全 「能登の里山里海」



・里山保全活動×環境学習×デジタルプロジェクト
 ⇒ 生き物の画像をAIで瞬時に判定できるスマホアプリと
 連動した生物多様性環境学習ワクワククエストを実施



・七尾湾ブルーカーボン(藻場再生)プロジェクト
 ⇒ 全国第3位の面積を誇る藻場の減少を食い止め、
 CO2吸収源対策に取り組む



・自然の恵み生成プロジェクトと森づくりファンド運用



(予定)・シンクタンクリサーチ機能によるプロジェクト支援

環境面アプローチ

能登SDGs

市民大学

Noto SDGs Citizen College

【能動的な市民輩出装置】～Noto SDGs Citizen College～「能登SDGs市民大学」を2021年10月に開講
 市民のためのSDGsの理解とシビックプライド、社会・地域課題解決や持続的な経営を組み合わせた六方良し創業・新プロジェクトに役立つ学びの場

第1期生は190名！

第2期生も141名！

地域ニーズ発見！

＜講義別カリキュラムテーマ(第2期開催の講義例)＞

1. 地方創生とSDGs
2. SDGs概論
3. SDGs推進に取組むプレイヤー最前線事例
4. ダイバーシティ&インクルージョン
5. SDGsとコミュニティ暗号貨幣の可能性
6. 能登エリアの地域課題と魅力的な地域資源
7. SDGs視点でのメディアとのパートナーシップ

＜2022年度事業概要例＞

- ・開校期間：【第2期】2022年10月～2022年12月(月2回・原則：18:00～20:00)
- ・参加対象者：市民をはじめとするあらゆる主体(七尾市とその周辺地域に所在を置く、または七尾市とその周辺地域に縁、関心のある高校生以上の事業者、創業希望者、地域住民、公務員、民間企業や団体組織にお勤めの方、学生等)
- ・講師陣：東京海上日動火災保険(株)、国連大学いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット、石川県庁副知事、(株)こみんぐる、楽天メディカル(株)、TBSホールディングス、(大)金沢大学

＜地域課題＞

主体性を持つ市民プレイヤー輩出にまでは至っていない。より効果的な施策展開が必要。

地域・市民・事業者



＜地域向けSDGs推進プロジェクトの実施＞

- ・SDGsカードゲームを使用したセミナー実施
- ・SDGsに基づく定期的なSDGsプロジェクトの推進
- ・その他市民のシビックプライドの醸成に資する事業



地域住民(創業希望者)



＜事業者・市民向けSDGs意識アンケート調査の実施＞

- ・事業者向け事業者向けSDGs・ESG意識調査事業
- ・市民向け事業者向けSDGs・ESG意識調査事業



事業者



＜市内学校でのSDGs出前授業の実施＞

- ・市内高校生向けビジネスプラン策定支援
- ・市内小中学校でのSDGs出前授業の実施
- ・市内小学校のSDGsプロジェクト・ESDサポート



地域全体



市内小中高生



金沢大学生



＜七尾市フィールドへの学生誘致＞

- ・地域課題を踏まえた大学生へのアントレプレナー養成講義
- ・学生連携による地域有志活動の活性化プロジェクト実施

地域の担い手へと進化するかもしれない

能登SDGs市民大学



地域のあらゆる主体がインプットする場「能登SDGs市民大学」の開講



SDGs

令和3年10月開講

地域の魅力を持続的に循環させる仕組みづくりを、みんなで学び探究します

募集定員 | 会場受講/30名
オンライン受講/100名

能登 SDGs市民大学

Noto SDGs Citizen College

SDGs(Sustainable Development Goals/エス・ディ・ジョーズ)は、2015年9月の国連サミットにおいて、加盟国全一一致で採択された国際目標です。「2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指す」と、達成期限も示されています。このSDGsは、17の目標と169の具体目標で構成されています。そして、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」と宣言しています。また、SDGsは発展途上国だけでなく、先進国も積極的に取り組むべきユニバーサル(普遍的)な目標であると論じています。日本におけるSDGsの認識は、次第に高まってきており、すでに官民を問わず積極的に対応しようとする動きが広まっています。そして今、能登でも着実にSDGsへの取り組みが広がってきて、地域の様々な人々が、それぞれの関心や立場を超え、幸せな地域未来を構築する仕組みづくりについて考えはじめたのです。

「能登SDGs市民大学」は、SDGsの理念や目標を能登の視点で学べる市民大学です。大学で得た学びやつながりを経営や地域活動に活かしていただくことが、本学開校の目的と役割です。

希望の市民大学講座がスタートします！
第一期受講生を募集します！

能登SDGs市民大学

開講に関するお問い合わせ

七尾商工会議所SDGsプロジェクト推進室(担当:入口、小山、山本夏佳)
TEL:0767-54-8888 FAX:0767-54-8811

令和4年10月開講

■会場受講生:定員/先着80名
■オンデマンド受講生:定員なし
(講義の配信動画を視聴しての受講)

全講座
受講無料

受講をご希望の方は、下のQRコードから
お申し込みください。FAXによるお申し込みも可能です。
(案内チラシ裏面のFAX申込用紙をダウンロードください)
先着順に受け付けを行います。定員に達した時点で
募集を締め切らせていただきます。



能登 SDGs市民大学

能登の魅力を持続的に循環させる仕組みづくりを、みんなで学び探究しましょう！

2nd season

受講生を募集します

■会場/七尾商工会議所2階大ホール
○受講対象:能登に所縁のある市民(第1期受講生も申込可)

■講座開催日程/計5回・9講座

第1回/10.6(木)

講座①18:00~21:00(会場受講生のみ)

第2回/10.27(木)

講座②18:00~19:00 講座③19:00~20:00

第3回/11.17(木)

講座④18:00~19:00 講座⑤19:00~20:00

第4回/12.1(木)

講座⑥18:00~19:00 講座⑦19:00~20:00

第5回/12.22(木)

講座⑧18:00~19:00 講座⑨19:00~20:00(会場受講生のみ)

●各回の講座内容については、受講申し込みのサイトでもご案内しています。

●開講の条件を満たした受講生(出席率75%)には、修了証を授与します。

※会場では、ウイルスの感染防止対策にご協力をお願いします。

・会場の消毒と換気、スタッフのマスク着用、体温や咳の有無を確認します。

・会場では、参加者全員に、消毒液や手洗液とマスクの配布をさせていただきます。

・当日、服装は清潔・落ち着いた服装が望ましいです。ご来校ください。



能登SDGs市民大学

受講に関するお問い合わせ

七尾商工会議所SDGsプロジェクト推進室(担当:入口、小山、山本夏佳)
TEL:0767-54-8888 FAX:0767-54-8811

《能登SDGs市民大学の主催・運営》

ななおSDGsスイッチ!

■構成機関/七尾市(大)金沢大学、七尾商工会議所、能登商工会議所、のと共栄信用金庫、
(株)日本政策金融公庫金沢支店、(独)中小企業基盤整備機構北陸本部、
東京海上日動火災保険(株)、(一社)七尾青年会議所

<2021年度 第1期>

開催期間:10月~2月(全5回)

参加人数:190名

- ・会場受講:82名
- ・オンライン受講:108名

のべ受講者数:674名

年齢構成:15歳~73歳

閉講後アンケート結果:

- ・受講満足度:98%
- ・レポート希望率:91%
- ・お勧めしたい率:90%

<2022年度 第2期>

開催期間:10月~12月(全5回)

参加人数:141名

※今後高校生の受講増の予定

- ・会場受講:80名
- ・オンデマンド受講:50名

のべ受講者数:600名(見込み)

年齢構成:17歳~70歳

特徴:公務員が17%占める

地域のあらゆる主体がインプットする場「能登SDGs市民大学」の開講



■講座開催日程／計5回・9講座

能登SDGs市民大学 2nd season

全講座
受講無料

第1回/10月6日(木)

【講座①ワークショップ/時間:18:00～21:00(会場受講生のみ)】

■SDGs de 地方創生カードゲーム 『持続可能な七尾市を実現せよ!』

講師:星野 賢氏

(東京海上日動火災保険株式会社)

～専用のカードゲームを用いて、チームでプレイをしながら地域社会の現実や課題を把握します。将来に向けた、ずっと住み良い豊かな能登を残すためのアクションプランが見えてきそうです～



第2回/10月27日(木)

【講座②講義/時間:18:00～19:00】

■SDGsの視点から見る能登の 里山里海の可能性とは?

講師:小山明子氏

(国連大学サステイナビリティ高等研究所・
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット 研究員)

～SDGsとは何なのか、そして、世界基準の視点で見た能登は、講師の目を通してどのように写っているのかお話しいただきます。能登ならではの取り組みのヒントを講義いただきます～



【講座③講義/時間:19:00～20:00】

■能登里山の今後の可能性 ～デザイン経営の視点から～

講師:西垣淳子氏(石川県副知事)

～長い経済産業省キャリアと現副知事の立場から、能登の印象やストロングポイントについてお話しいただきます。能登だからできる「持続可能な開発目標」のイメージを講義いただきます～



第3回/11月17日(木)

【講座④講義/時間:18:00～19:00】

■『100年後も家族で暮らしたい街』に するために、僕たちが今できること

講師:林 俊伍氏

(株)ゲンダイシュウラク代表取締役(株)こみんぐる取締役)

～人生100年時代と言われる今。住み慣れた地域が色褪せていくのを見るのは寂しいことです。今のうちから明るい将来のための種を、幾つもまらに育てておく必要があるのでは…を講義いただきます～



【講座⑤講義/11月17日・時間:19:00～20:00】

■七尾のみんなに知って欲しい『能登の魅力!』 なぜ、何度でも訪れたいのか

講師:レイチェル・オラナフ氏

(楽天メディカル株式会社 プロジェクトマネージャー)

～能登では土地の者を「土の人」、他所の者を「風の人」と呼ぶことがあります。講師はその両方を経験した人です。世界のあちこちを訪れた知見を元に、能登の人たちに気づいてほしい魅力について講義いただきます～



第4回/12月1日(木)

【講座⑥講義/時間:18:00～19:00】

■能登から地球を笑顔に! メディアとのパートナーシップの可能性

講師:井上 波氏

(TBSホールディングス 社長室 SDGs企画部 部長)

～キャンペーン「地球を笑顔にするWEEK」を通してSDGsを推進しているTBS、その仕掛け人である井上氏から、全社的な取り組みを作り上げてきた秘訣や、地方とメディアの連携の可能性について伺います～



【講座⑦講義/時間:19:00～20:00】

■地方こそSDGsの推進力! 能登から世界を変える作戦会議

講師:井上 波氏

～実際に何から始めたら良いのか?「能登らしい」取り組みとは?井上氏と受講生で、講義での気づきをアクションにつなげる作戦会議を行います～

第5回/12月22日(木)

【講座⑧講義/時間:18:00～19:00】

■コミュニティ暗号貨幣SATOは地方を救う! 七尾から世界をSDGsスイッチ(転換)!

講師:松島大輔氏

(金沢大学 融合研究域 融合科学系 融合研究域融合研究系教授)

～最近よく耳にしたり活字で見ることの多い「暗号通貨」とも、「地域通貨」とも全く違う「コミュニティ暗号通貨SATO」とは?本物のSDGs活動・地方創生を活性化しようと提唱する松島教授のロジックを拝聴します～



【講座⑨講義/時間:19:00～20:00(会場受講生のみ)】

■コミュニティ暗号貨幣SATOゲーム 『SATO起業を実現せよ!』

講師:松島大輔氏

～「暗号通貨SATO」を想定したシミュレーションゲームをいくつかのチームに分かれてプレイします。講座で聴いた内容がより具体的に、SDGsの取り組み方のヒントが見つかるかもしれません～

※予告なく講座の内容を変更する場合があります。ご了解をお願いします。

修了証書

能登耕作 殿

貴殿は本学における
SDGs講座

「令和00年00月～令和00年00月」期を
受講され所定の課程を
修了したことを証する

令和00年00月00日

能登SDGs市民大学

学長 茶谷義隆

Tyutani Yoshitaka



Noto SDGs Citizen College

地域のあらゆる主体がインプットする場「能登SDGs市民大学」の開講



市内教育現場におけるSDGs出前授業の開催



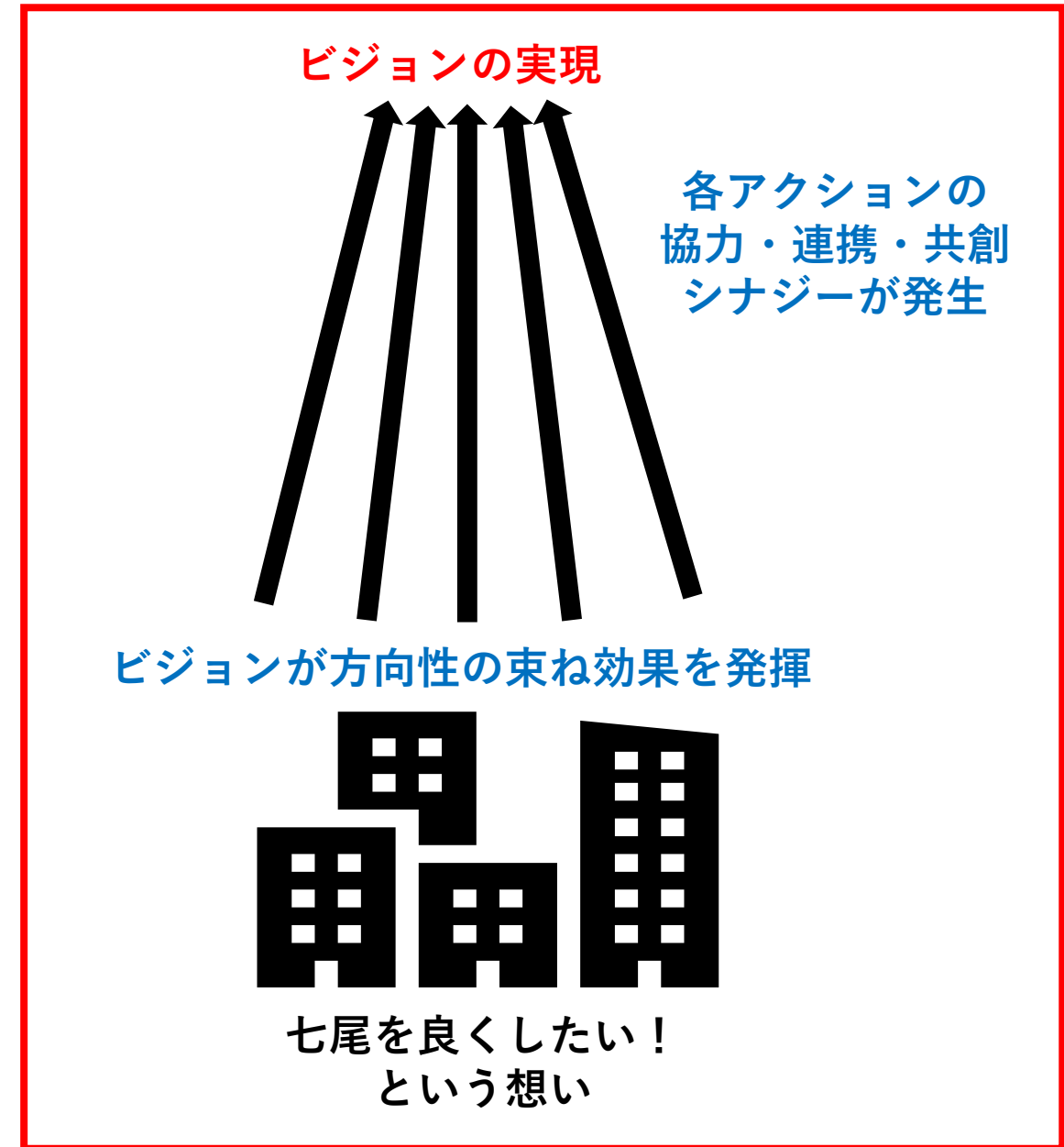
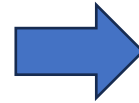
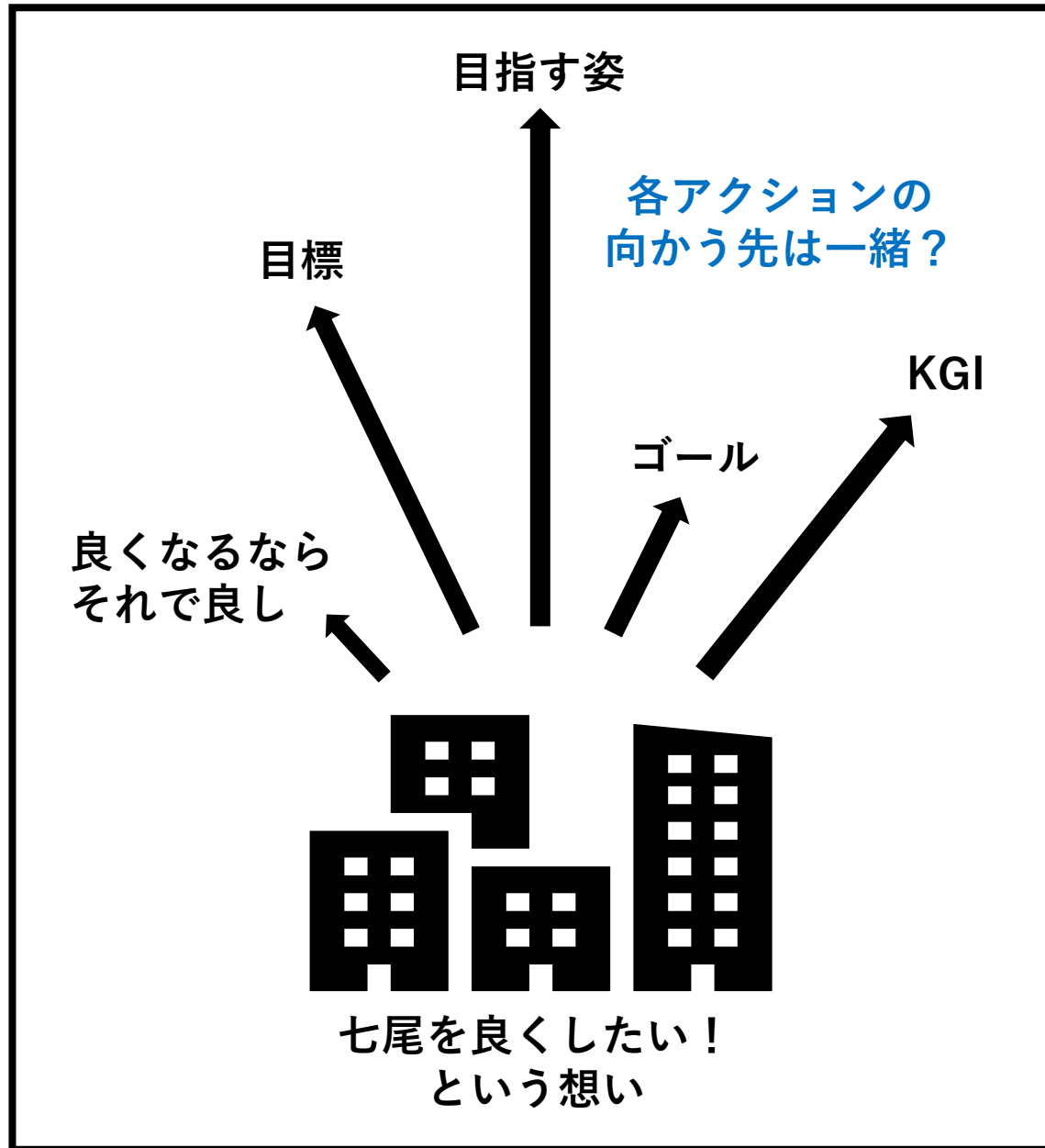
市内教育現場におけるSDGs出前授業の開催



創る過程を経験すればジブングトが進むかもしれない

地域の未来ビジョンづくり

NANAO
GIFT
2040 



何（誰）のためのビジョン？

誰が主役のビジョン？

(1) 街

(2) 市民

(3) 次世代

(4) 特定組織

(A) JC

(B) 行政

(C) 市民アッパー層

(D) 市民

わが街のコモンズとなる未来ビジョンは、どういう位置づけが最も良いのか？

「NANA GIFT 2040」ビジョン 構想（2022年1月事業構想時の当初案）



target分類: ①JCI七尾 ②有志者 ③ステークホルダー能動的市民 ④全市民



2023年度事業のイメージ

○8月時点でビジョン策定ワークショップの参加者から、ビジョンの根源となる「ワクワクアクションプラン」が生み出される。

○逆を返せば、「ワクワクアクションプラン」の実行がビジョン実現となる。

○各論の「ワクワクアクションプラン」の中から、JCI七尾が一緒に取り組めるプラン、取り組みたいプラン、ソーシャルなプラン、実現性と実効性が高いプランを中心にピックアップし、2023年度の事業実施計画案として選定。

○2022年度中から、ビジョン策定ワークショップの参加者や実施協力者との調整作業を開始する。

ビジョン策定ワークショップメンバーの「ビジョン」が地域みんなの想いを叶えるビジョンに昇華され、みんなのものになる！

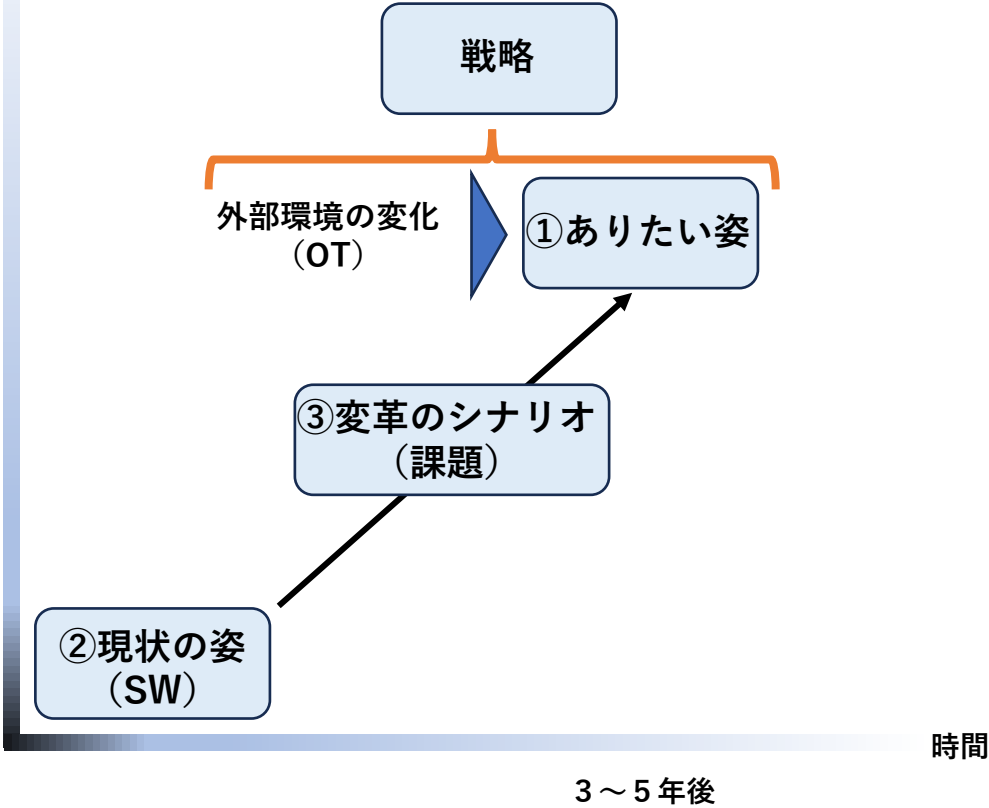


目標達成の
レベル・水準

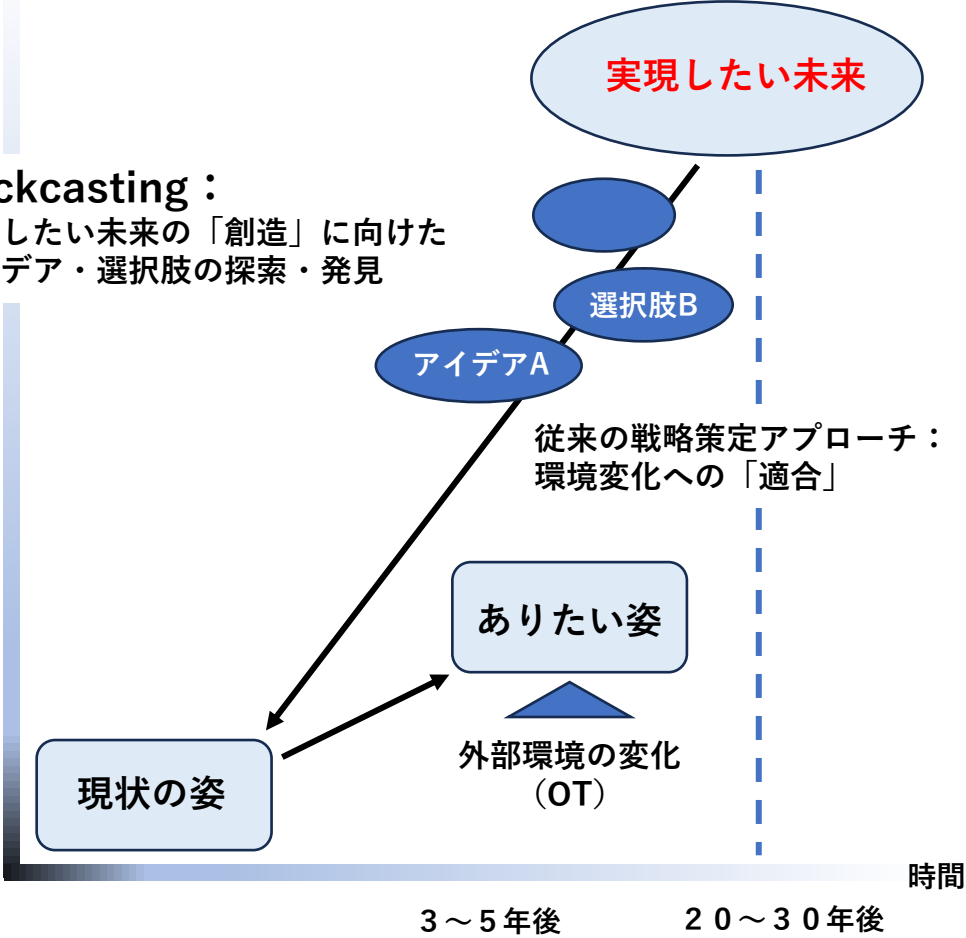
フォアキャスティング 現状から考える

目標達成の
レベル・水準

バックキャスティング 実現したい未来から考える



Backcasting :
実現したい未来の「創造」に向けた
アイデア・選択肢の探索・発見



フォアキャスティングかバックキャスティングか？

バックキャストイング手法を採用！だけど・・・

⇒「なって欲しい未来」を掲げ、解決必須の「地域課題」を洗い出す

⇒地域課題の解決方法を検討し、実行していく

⇒専門的知識のない市民には、一筋縄では解決できない、難しく感じ始める

⇒実現できない夢物語で終わるイメージが広がってくる

⇒主体性や参加意識が低下し、結果JCメンバーだけが残る

⇒いつの間にか「市民が」ではなく、「JCが」にすり替わる

⇒「市民」が「ビジョン」を「自分のもの」と感じない



こうなることは
回避したい！

「問題解決型」企画設計手法

主体：街のあらゆる市民

- (1) 未来ビジョンを設定
- (2) 社会課題の把握
⇒課題の多さ重さに、気持ちが落ちる
- (3) 課題解決の方向性の策定
⇒誰が担う？という問いで、静まり返る

(4) 事業テーマの設定

- (5) 具体的な事業の構築
⇒専門性が必要で、話がなかなか進まない

<検討の結果>

市民がビジョンを作る場合、「問題解決型」での
企画運営は現実的でないという結論に至る

「価値創造型」企画設計手法

2階 主体：街のあらゆる市民

心が軽く、ワクワクして取組みたくなる
「ビジョンづくり」企画

- (1) 突き抜けたアイデア出し
⇒やりたいから・面白いからやるを重視
- (5) ビジョン名の選定
⇒30秒で関与できる関りシロを設置

1階 主体：七尾JC

- (2) 社会的課題を紐づけ作業（後付け）
- (3) アイデア分類整理作業
- (4) 課題解決の方向性の策定作業

「価値創造型」企画設計手法(1階で「問題解決型」も七尾JCが実施)の手法を採用

<地域住民参加者層（表面層）>

価値創造型（イノベーター型）思考によるレイヤー

- ・「社会に対して新しい価値を創造し、提供する活動」であり、±0の状態から5にも10にも増やす活動姿勢である。
- ・現状の課題と向き合い、深刻なモチベーションで課題解決に取り組まねばならない視点ではなく、ワクワクとしたモチベーションで、発想力と感性と状況適応力を活かし、柔軟な発想で、新たな価値や取り組みを実施する思考法。

<七尾JCコントロール層（中間層）>

- ・地域住民層で発案されたワクワクをモチベーションとしたイノベーション手法に、その手法の結果解決できる地域課題や社会問題を検討し、根底層で設定している将来のゴールを目的とした説明を後付けし、社会的意義を持たせる。

<七尾JCマインド層（根底層）>

問題解決型（コンサルタント型）思考によるレイヤー

- ・「社会に存在する課題を解決する」ことを目的とした活動であり、マイナスの状態を±0に近づける活動姿勢である。
- ・設定した将来のゴールからバックカスティングし、実現のために「今何を行わなければならないか？」、「クリアしなければならない課題の解決」に向けての具体的な取り組みを実施する思考法。

（参考）「最高の縄文型ビジネス イノベーションを生み出す4つの原則」, 谷中修吾先生

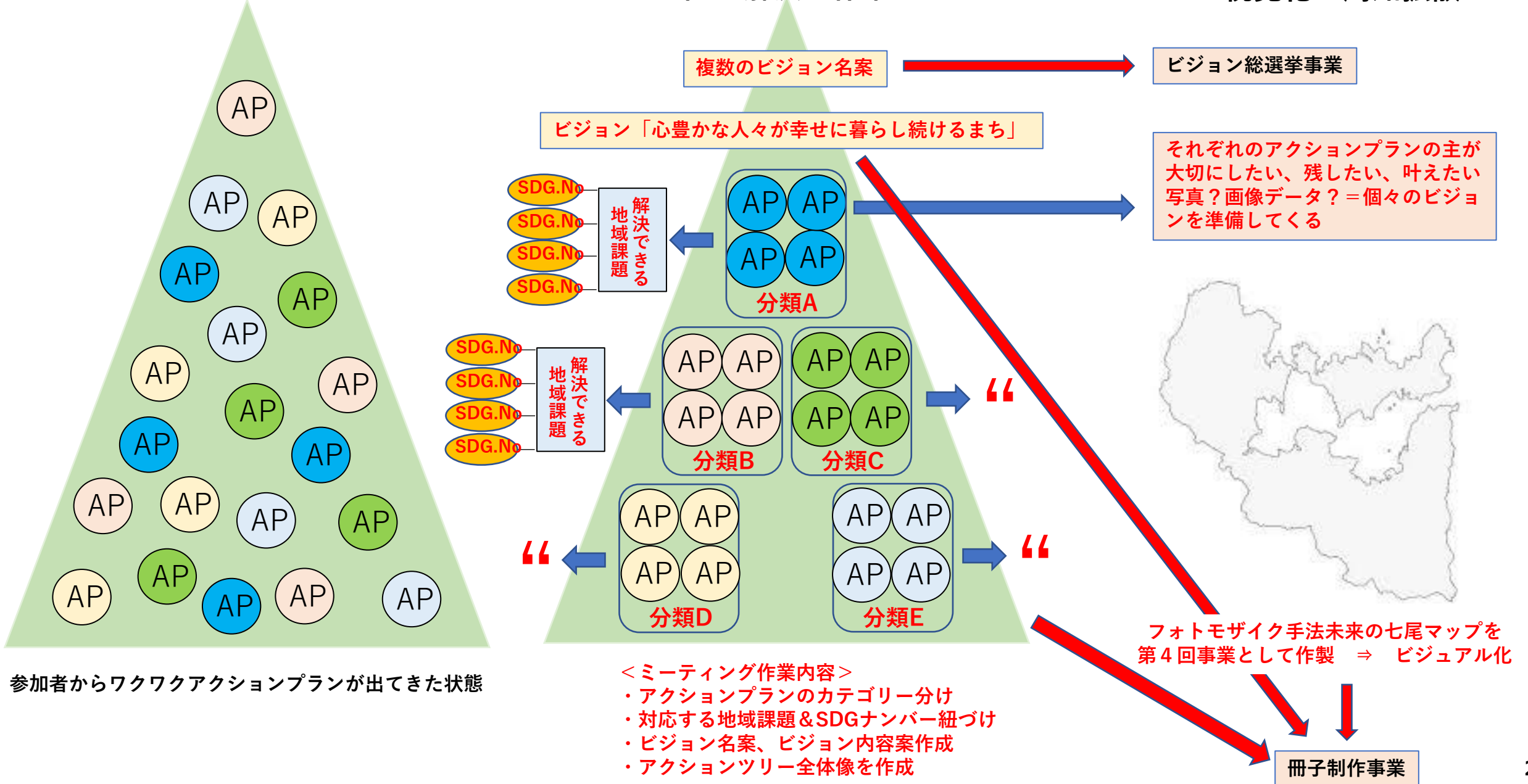
時間軸



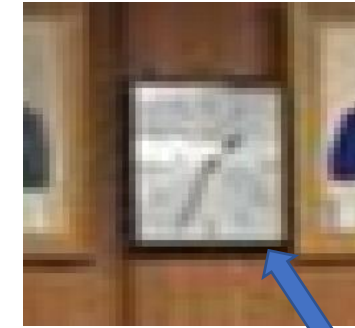
NANAO
GIFT
2040



価値創造型アウトプット → 問題解決型作業 → 視覚化・周知拡散



問題解決型パートの視覚化作業の様子



夕方からはじめ
深夜1：30頃に
完成



【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANAO GIFT 2040」の開催



「SDGsを活かした七尾の未来って、どんなだろう」

ななおをつなぐ 未来ビジョンフォーラム

日時: 2022年5月8日(日) 13:00~16:40 (予定)

会場: フォーラム七尾多目的ホール / 定員: 150人
(七尾市御蔵町1番地バトリア4F / 有料駐車場あり)

■開催プログラム / 司会: 龍 かりき (加大・助産委員長)

1. 開会 ●13:00
2. 趣旨説明 壁屋 俊輔 君 (七尾青年会議所 地域ビジョン推進委員) ●13:01
3. ご挨拶 (主催者挨拶) 森山 明能 君 (七尾青年会議所理事長) ●13:04
(市長挨拶) 茶谷 義隆 氏 (七尾市長) ●13:08
4. 登壇者・パネリスト・グラフィックレコーダのご紹介 ●13:12
5. 講演1「地方創生とSDGs未来都市」 ●13:15
竹田 法信 氏 (株式会社プロジェクトデザイン社 社長・ファイナンスマネージャー)
6. 休憩 ●13:30
7. 講演2「よんなな会から学ぶ!セクターを超えたコミュニティの力」 ●14:00
脇 雅昭 氏 (一般社団法人よんなな会 代表)
8. 講演3「七尾マリンシティ構想の実現と地域ビジョンの重要性」 ●14:30
北原 良彦 氏 (七尾商工会議所 副会長)
9. 休憩 ●15:00
10. パネルディスカッション「地域ビジョンとSDGs未来都市」 ●15:30
■パネリスト: 竹田 法信 氏・脇 雅昭 氏・茶谷 義隆 氏・森山 明能 君
+ ファシリテーター / 入口 陽 君 (七尾青年会議所 SDGsコンソーシアム推進委員)
11. 質疑応答 ●16:00
12. まとめ・決意表明 森山 明能 君 ●16:15
13. 地域ビジョンづくりに関するご案内 壁屋 俊輔 君 ●16:25
14. 写真撮影 ●16:30
15. 閉会 ●16:40

【会場での感染防止対策の徹底】
・会場の換気と換気、スタッフのマスク着用等、感染予防対策をおこなっています。
・会場では、参加者全員に、こまめな手洗いとマスクの着用を推奨いたします。
・当日、感染防止対策・検温や検疫の要がある場合は、ご入場ができません。

参加費 無料
※事前申込

【参加お申し込み方法】
●下の2次元コードから、フォーラムへの参加申し込み専用フォームにアクセスできます。必要事項を入力してお申し込みください。事務局にて確認後、数日以内に申込受付のご案内と参加受付のご案内をいたします。
●FAXでのお申し込みは、フォーラムの案内チラシ裏面に、FAX専用申し込み欄があります。枠内に記入の上、送信機を押しFAXします。届いた参加受付のご案内を待ちます。
●お申し込み締め切り: 2022年4月30日
但し、先着順に受け付け、定員に達した時点で申し込みを締め切らせていただきます。

主催: 一般社団法人七尾青年会議所 / 〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1 TEL: 0767-53-2822
共催: ななおSDGsスイッチ、七尾市 後援: 財団法人北陸財団、環境省中部地方環境事務所、中部環境パートナーシップオフィス、北陸新聞社、中日新聞北陸本社

みんなで地域のビジョンを作ろう!

「NANAO GIFT 2040」 未来ビジョン構想の集い

セミナー&ワークショップ / 全4回

【第1回集い / 日本の描く未来ビジョンを知ろう!】
■日時: 7月23日(土) 17:00~20:00
■会場: 能登食料市場 モントレーホール
●第1部 / 講演: 「2040、未来のテクノロジー社会」
〜近未来の二つのデジタルでアナタの地域はこう変わる!〜 柳原 純 氏
●第2部 / パネルディスカッション
〜地域の未来を学んだ上で、未来の七尾でできることを語り合う〜
登壇者: 柳原 純 氏 × 茶谷 義隆 氏 (市長) × 森山 明能 氏 (市長)

【第2回集い / 自分と能登の未来を描こう!】
■日時: 8月16日(火) 18:00~21:00
■会場: 能登食料市場 モントレーホール
●第1部 / 講演: 「みんなが幸せであり続けるために」 野野 知 氏
●第2部 / ワークショップ
〜ワクワクするような2040年の、なりたい自分やまちの様子を思い描いてみる〜

【第3回集い / みんなで七尾の未来ビジョンを描こう!】
■日時: 9月4日(日) 9:00~16:30
■会場: 矢田郷地区コミュニティセンター 多目的ホール
●第1部 ワークショップ / 講師: 竹田 法信 氏 + 大槻 拓実 氏
SDGsゲームでまちづくり!
●第2部 ワークショップ / 講師: 竹田 法信 氏 + 大槻 拓実 氏
未来の七尾でできるワクワクアクションプランを考えよう!
〜ここまでの学びやゲーム体験を活かし、全員でまちづくりのアクションプランのアイデアを出し合います〜

【第4回集い / みんなで七尾のワクワク未来ビジョンを作ろう!】
■日時: 10月22日(日) 14:00~16:00
■会場: フォーラム七尾 多目的ホール
●全体ワークショップ
3回集いの集いで描いてきた「まちづくりのアクションプランのアイデア」を基に作成された市民がワクワクするような「七尾の未来ビジョン(案)」を、参加者全員で共有し、意見交換をおこないます。
【1時間程度、集いがリモートによる開催の場合は開催はありません。】

参加費 無料
※事前申込

【参加の対象年齢とお申し込み方法】
●参加の対象年齢: 14歳以上~69歳未満
●申し込み方法: フォーラム七尾への参加申し込み専用フォームにアクセスできます。必要事項を入力しお申し込みください。事務局にて確認後、数日以内に申込受付のご案内と参加受付のご案内をいたします。
●お申し込み締め切り: 2022年9月30日
但し、先着順に受け付け、定員に達した時点で申し込みを締め切らせていただきます。

主催: 一般社団法人七尾青年会議所 / 〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1 TEL: 0767-53-2822
共催: 七尾市、ななおSDGsスイッチ

あなたの一票がこのまちのビジョンタイトルを決める!
そしてビジョンタイトルを市民みんなの合言葉に!

七尾市民一斉総選挙

30秒で投票できる!

スマホで投票!!

投票は
コチラから

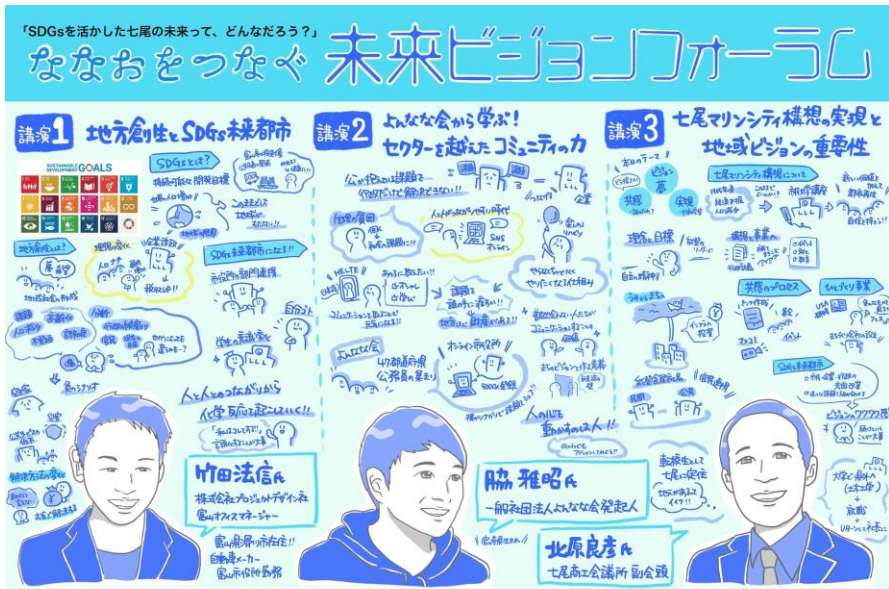
タイトル候補が
できるまでの
ストーリーは
コチラから

投票期間: 10月22日(土)~10月30日(日)
結果発表: 10月31日(日)

主催: 一般社団法人 七尾青年会議所
共催: ななおSDGsスイッチ【構成機関: 七尾市、(大) 金沢大学、七尾商工会議所、能登北商工会、のり共栄信用金庫、(株) 日本政策金融公庫金沢支店、(独) 中小企業基盤整備機構北陸本部、東京海上日動火災保険 (株)、(一社) 七尾青年会議所】
■本件に関するご連絡先: ななおSDGsスイッチ事務局 (七尾商工会議所内) 〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1 TEL: 0767-54-8888

【地域の未来ビジョン事業の実施プロセス】
ビジョンの必要性の機運醸成 ⇒ 策定に向けた学び・検討・策定 ⇒ より多くの市民巻き込み 30

【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANAO GIFT 2040」の開催



2022年度・七尾青年会議所事業

2022年5月8日（日）

JCI Junior Chamber International Nanao
一般社団法人 七尾青年会議所



2022年度・七尾青年会議所事業

2022年5月8日（日）

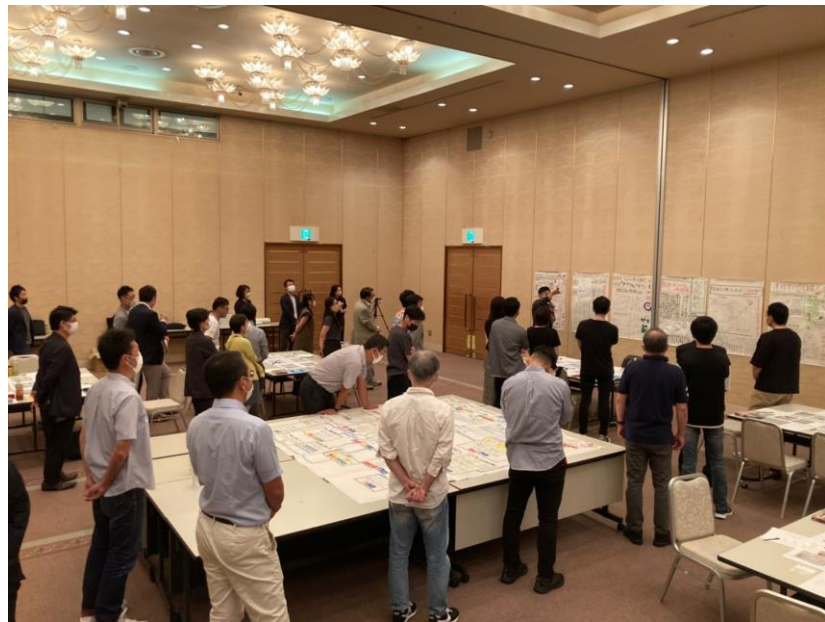
JCI Junior Chamber International Nanao
一般社団法人 七尾青年会議所



【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANAO GIFT 2040」の開催



【事業４：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANAO GIFT 2040」の開催

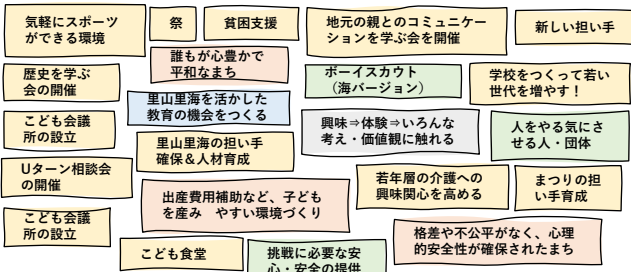


【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANAO GIFT 2040」の開催

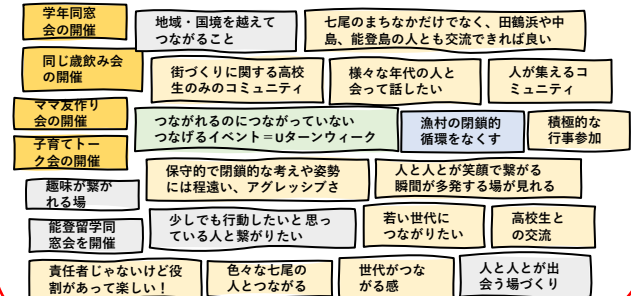


ななおSDGsスイッチマンダラ図 NANA O GIFT 2040「『里山里海未来都市 七尾』～心豊かな人々が幸せに暮らし続けるまち～」

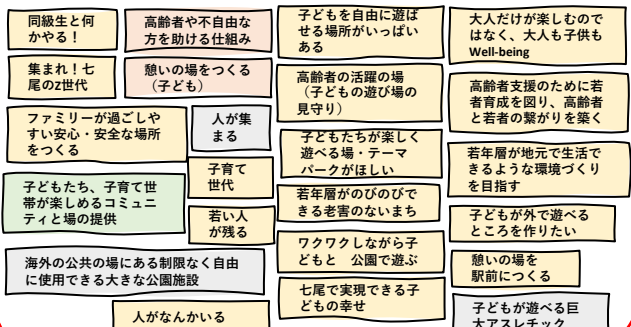
次世代の担い手・子どもの育成



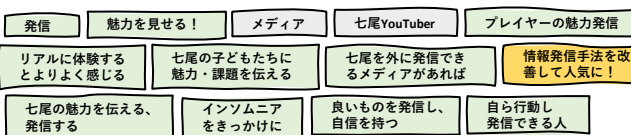
人と人の繋がりによるコミュニティの活性化



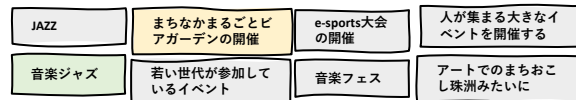
全ての人が幸せになる環境整備



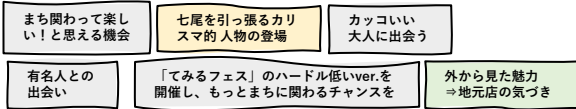
魅力発信の強化



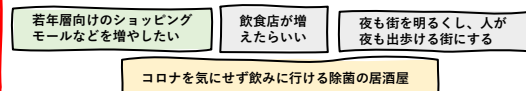
地域イベントによる活性化



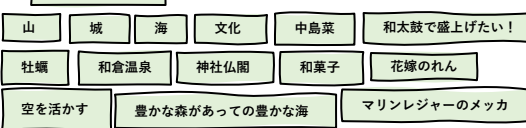
出会い



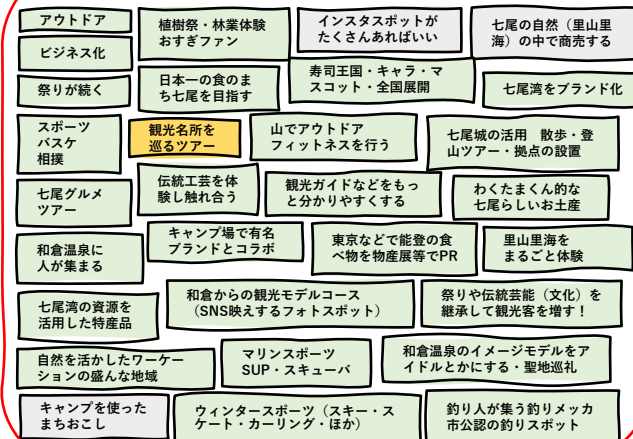
にぎわいの創出



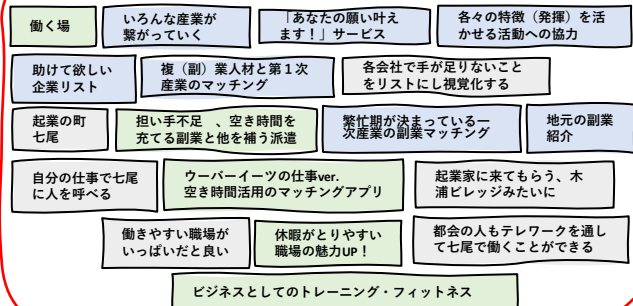
地域資源



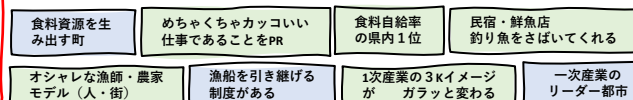
地域資源を活用した観光産業の推進



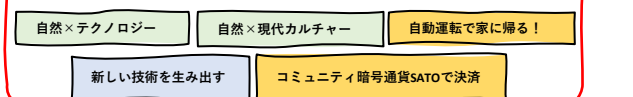
産業振興と新たな働き方の推進



一次産業の活性化



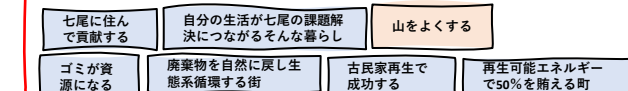
テクノロジーの活用



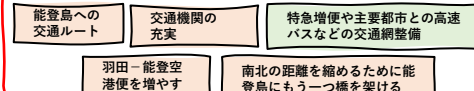
防災機能の強化



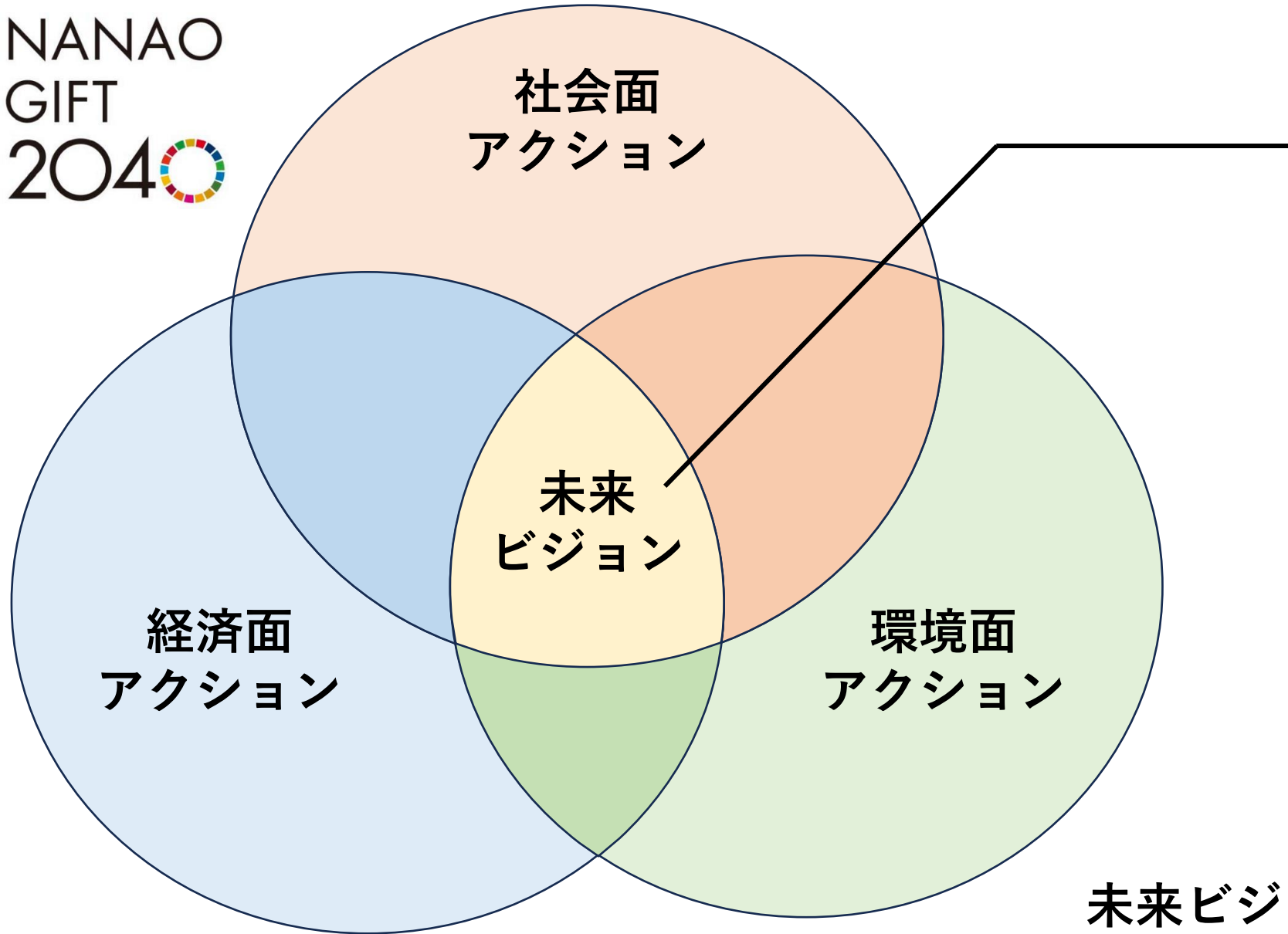
地域課題の解決



交通インフラの拡大



NANAO
GIFT
2040



未来ビジョン＝コモンズ＝共創の要

ご清聴下さり有難うございました。

